

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終る2015年3月までの期間限定で使用できます。

# CASBEE 新築[簡易版]

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010bei&bpi(v.2.11)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ラ・ポルトフィーナ高槻 新築工事	階数	地上3F
建設地	大阪府高槻市玉川1丁目3番2, 5番	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	192 人
気候区分	地域区分VI	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年3月 予定	評価の実施日	2014年10月1日
敷地面積	2,488 m <sup>2</sup>	作成者	㈱川又建築設計事務所 川又
建築面積	1,196 m <sup>2</sup>	確認日	2014年10月1日
延床面積	3,267 m <sup>2</sup>	確認者	㈱川又建築設計事務所 川又

外観/パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.8** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

★★★★★

標準計算

①参照値 100% (kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

②建築物の取組み 22%

③上記+②以外の 22%

④上記+ 22%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.5**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.6

#### Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

**LR のスコア = 3.2**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.5

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項		
総合	スペイン瓦を使用することで洋風デザインとし、道路面に緑地を配置し景観に配慮した。	
その他	0	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
室内の空気を健全に保つよう、JIS、JAS規格のF☆☆☆☆を使用するよう配慮する。	バリアフリー計画に配慮している。	道路面に緑地を配置し環境に配慮している。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
照明にLEDを使用することで環境に配慮している。	有害物質を含まない材料を使用する。	駐車スペースを出来るだけ配置して渋滞抑制に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	ラ・ポルトフィーナ高槻 新築工事		
	建設地	大阪府高槻市玉川1丁目3番2、5番2		
	用途/区分	病院		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B-
	CO2削減			5
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			報告しない

### 【評価項目】

省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
	項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		5.0	5
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 2.0 住戸・宿泊 3.0	3	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			4.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			4.0
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			3.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			2.2
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。			報告する 報告しない

みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
	項目	評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価		

### 【その他】

先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項		